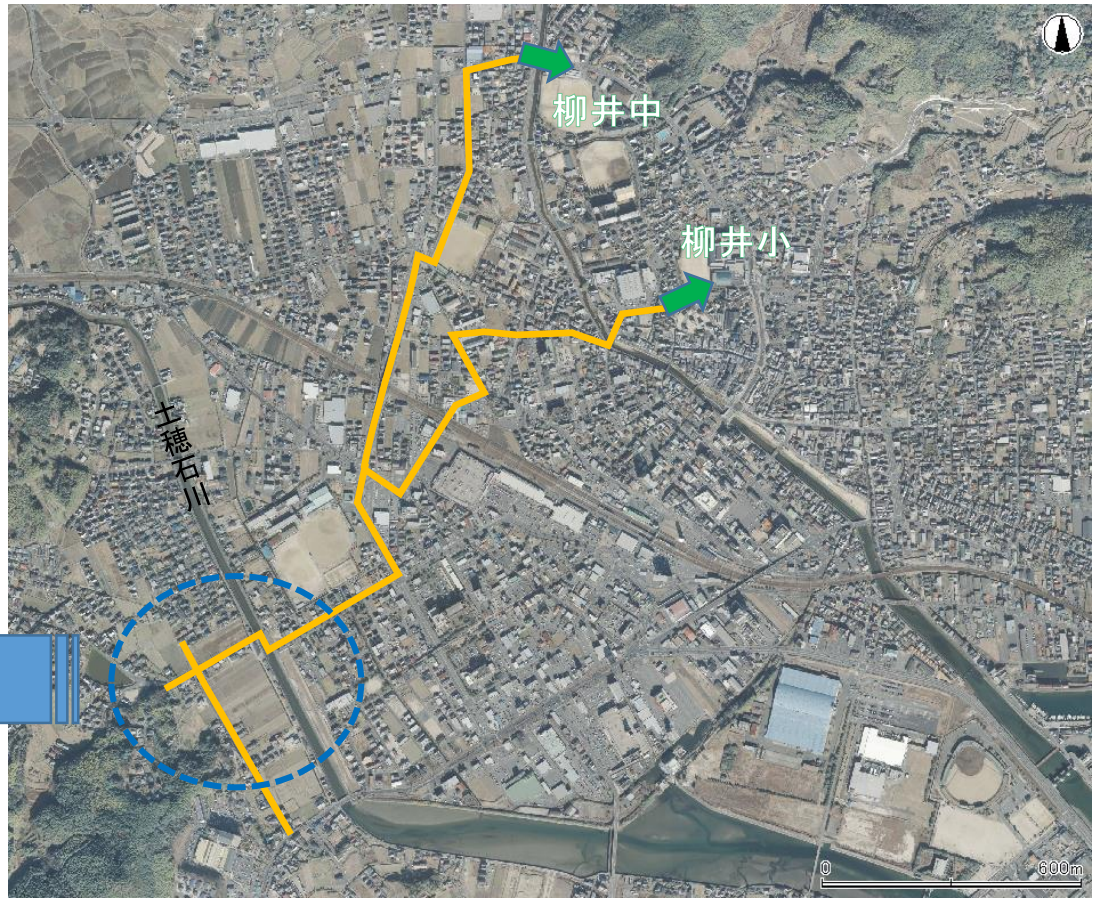
【通学路対策箇所図】 № 6 市道箕越大祖線（都市計画道路古開作線）

道路管理者としての対策度：◎（高）

都市計画道路古開作線は、柳井市中心市街地の南側を東西に連絡する補助幹線街路であり、柳井小学校、柳井中学校の通学路として利用されていますが、一部未整備区間があり、歩道のない狭隘な道路（市道箕越大祖線）に迂回せざるを得ず、危険な状況となっています。

このため、土穂石河川改修事業に合わせ、現在ある橋本橋を下流側に新設整備（街路事業）することにより安全な通学路の確保につなげます。

柳井小学校
柳井中学校

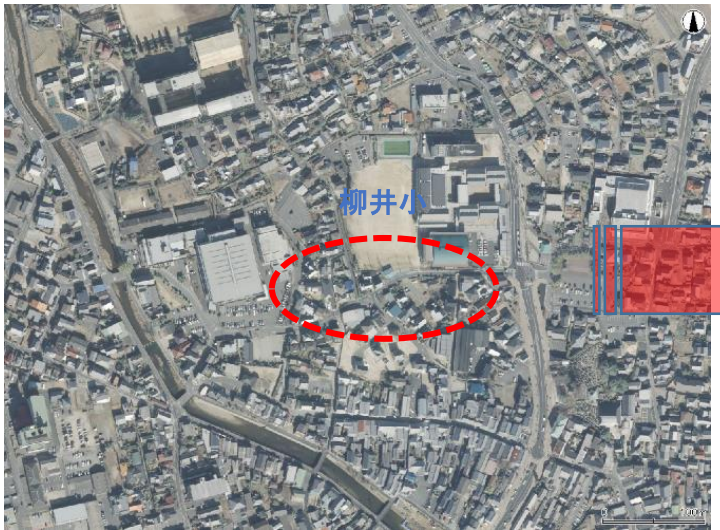


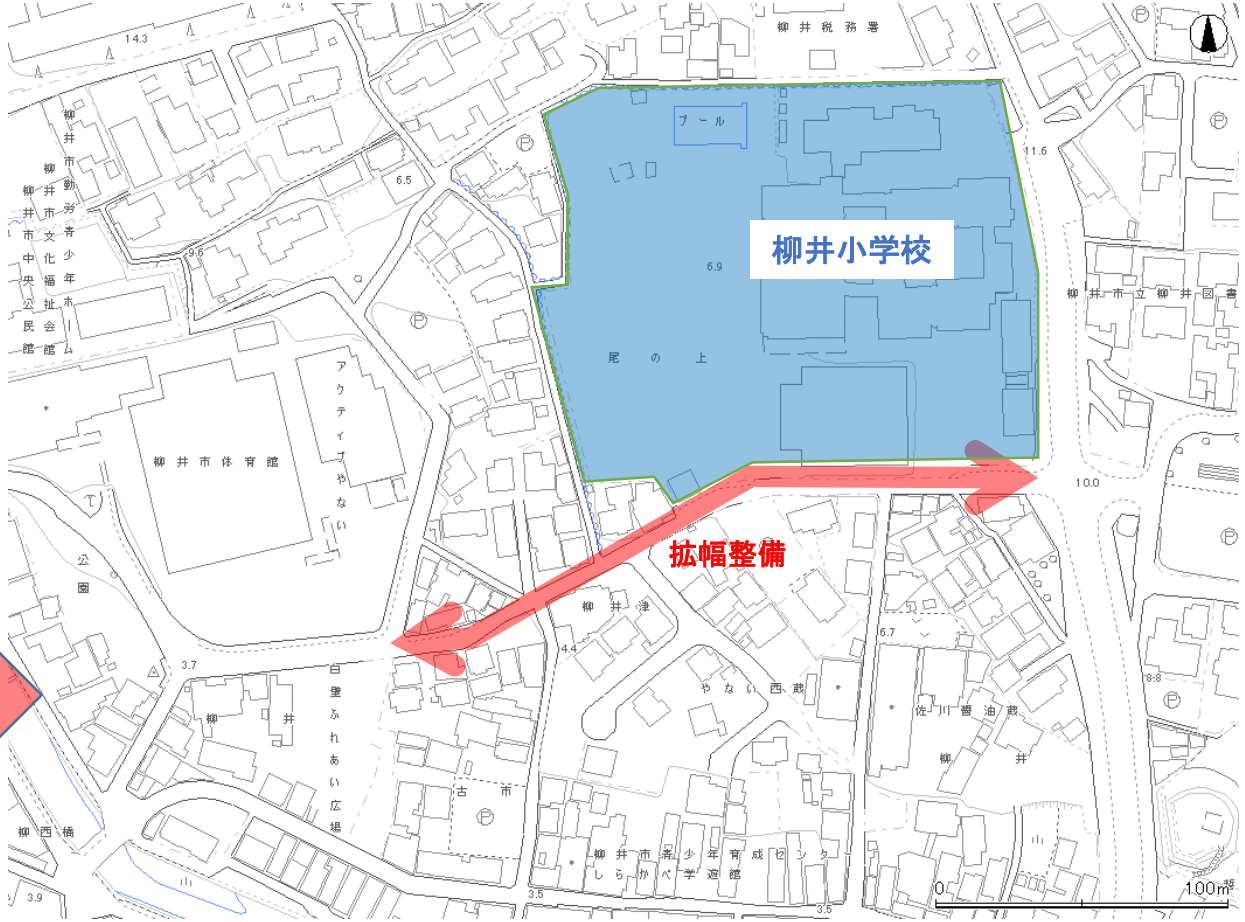
【通学路対策箇所図】 № 8　市道姫田古市線

道路管理者として
の対策度：◎（高）

市道姫田古市線は、柳井市中心市街地の北側を東西に連絡する幹線市道であり、柳井小学校の通学路として利用されていますが、全体に車道幅員が狭く、歩道も未整備区間があり、危険な状況となっています。

このため、市道姫田古市線の狭隘な区間を中心に拡幅整備することにより安全な通学路の確保につなげます。





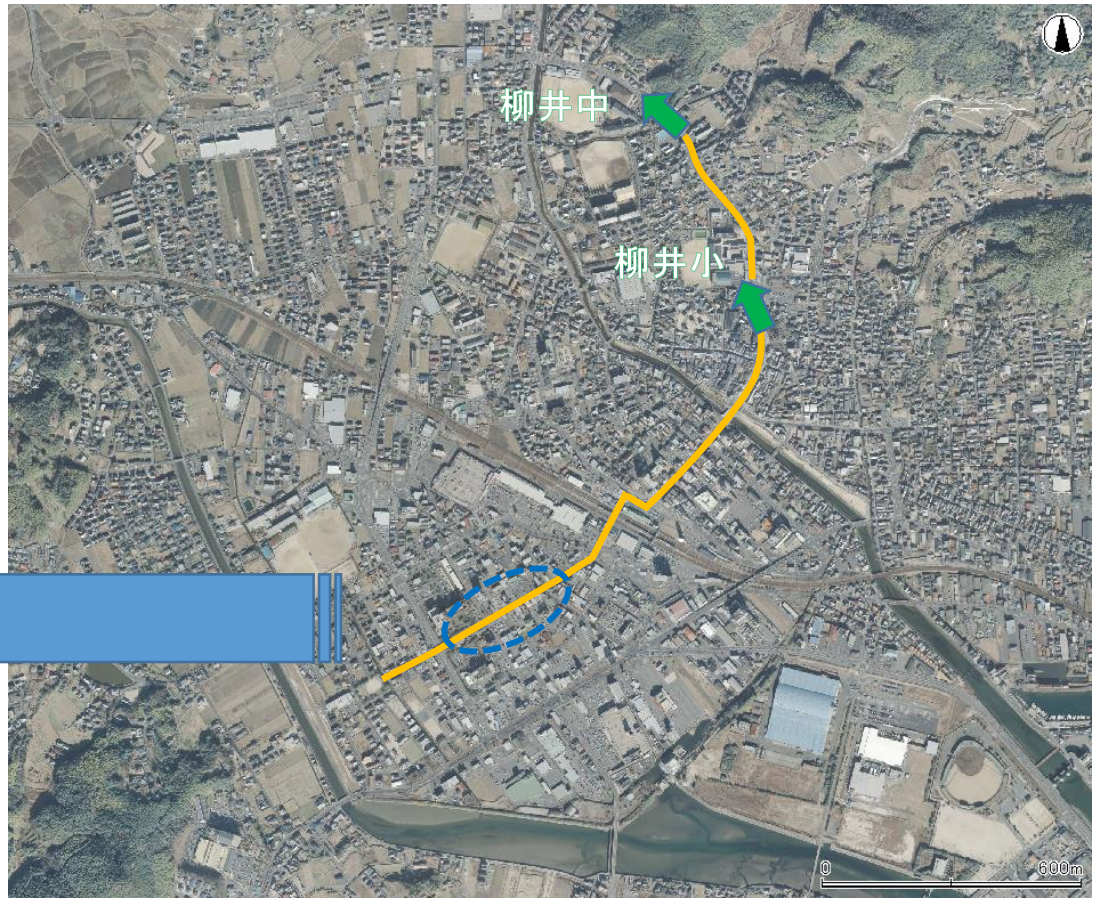
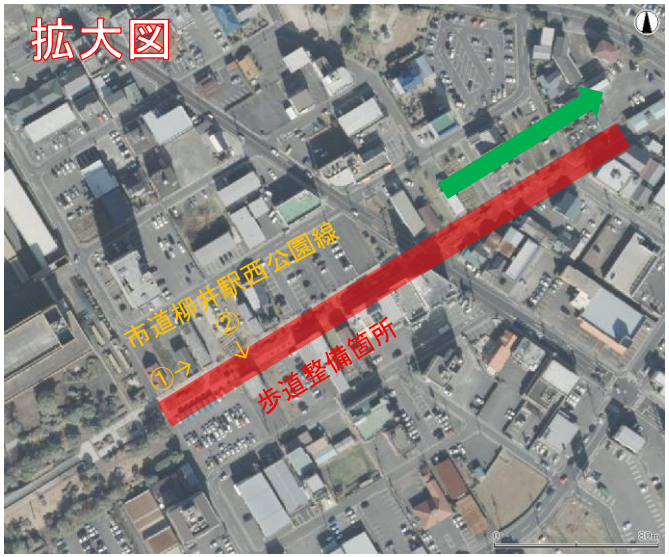
【通学路対策箇所図】 № 14 市道柳井駅西公園線

道路管理者としての対策度：◎（高）

写真①

写真②

市道柳井駅西公園線は、柳井市の中心市街地を南北に貫く幹線市道であり、柳井小学校、柳井中学校の通学路として利用されています。

自転車歩行者専用道路の路面には段差があり、通学時間帯には歩行者と自転車が混在していることから、転倒などの事故が起こっており、危険な状況となっています。

このため、段差解消や、歩行者を守る歩道整備によって、安全な通学路の確保につなげます。